

アルミ製品のメンテナンス方法

※本書は商品の取り扱いについて説明したものです。
紛失されないよう、大切に保管してください。

Ver. 1

Z06

■アルミの特性

アルミは強度・耐食性に優れ、鉄などに比べサビにも強い素材ですが、ステンレスと同じく絶対に錆びない金属ではありません。

腐食の最大の原因は、大気中にあります。

使用条件や環境によっては、大気中の汚れによる「もらいサビ」を受けることがあります。大気中の汚れには、

①ほこり ②すす（ばい煙）③鉄などの金属粉 ④亜硫酸ガスなどの排気ガス ⑤海塩などがあります。

これらがアルミ製品の表面に付着し、そのまま長期間放置しておくと空気中の湿気や雨水の影響を受けてアルミを腐食させてしまうことがあります。

お手入れ方法としては、年に数回の水洗いと乾拭きだけで十分です。

■お手入れ方法

年に1～2回の水洗いで腐食は防げます。

メンテナンスのポイントは年に数回の水洗いと乾拭きだけです。

ほとんどそれだけでアルミの美しい光沢はいつまでも保ちます。

ただし、汚れのひどい工業地帯や海岸の近くなどでは、状況に応じて回数を増やしてください。

汚れが著しくサビが出ている場合

中性洗剤をつけたスコッチブライト、または目の細かい紙ヤスリで軽くこすり、汚れやサビを取り除きます。その後、水洗いし、乾拭きしてください。

- メンテナンスには布やスポンジなどの柔らかいものを用い、金属製のブラシや金べらの使用はさけてください。
- 洗剤は、必ず中性洗剤をうすめて使用してください。
- 小石、砂などが付着したままこすると、アルミ表面に傷がつきます。あらかじめ取り除いてください。

※門扉の場合

門扉を開閉する際に動きが悪く、ヒンジの部分がギシギシ音がするようになりましたら、潤滑油を使用してください。

